

シシトウ*1(野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	う ど ん こ	疫 病	黒 枯 病	灰 か び	斑 点 病	白 絹 病	ア ブ ラ ム シ	コ ナ ジ ラ ム シ	ア ザ ミ ウ マ	マ メ ハ モ グ リ バ エ	オ オ タ バ コ ガ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ネ コ ブ セ ン チ ユ
インプレッションク リア水	生物農薬	BM2		*d	-			◎										
ルビゲン水	DMI	3		1	3	◎												
ストロビーFL	QoI	11		1	2	◎		◎										
アフエットFL	アミド	7		1	3	◎		◎	◎									
モンカットFL40	アミド	7		1	3						◎							
スミレックス水	ジカルボキシミド*	2		1	5			◎										
ロブラール水	ジカルボキシミド*	2		1	2				◎									
トップジンM水	ベンゾイミダゾール	1		1	3			◎										
リゾレックス水	有機リン	14		1	2						◎							
ユニフォーム粒	QoI・アミ ド	11・ 4		1	3			◎										
スピノエース顆水	スピノシ	5		1	2									◎				
コロマイト乳	マクロイト*	6		1	1							◎						
アタブロン乳	IGR	15		1	3									ナ		◎	◎	
カスケード乳	IGR	15		1	3											◎		
ファルコンFL	IGR	18		1	2											◎	◎	
マトリックFL	IGR	18		1	3											◎		
ラグビーMC粒	殺線虫	1B		*c	1													◎
サンマイトFL	殺ダニ	21A	劇	*c	2							◎						
スターマイトFL	殺ダニ	25A		1	1													◎
ニッソラン水	殺ダニ	10A		1	2													◎
ベネビアOD	ジアミド*	28		1	3							◎	◎			◎		
アクタラ顆溶	ネコチノイト*	4A		1	3							◎	◎		◎			
ベストガード粒	ネコチノイト*	4A		*a *b	1							◎	◎		ナ			
モスピラン顆溶	ネコチノイト*	4A	劇	1	2							◎						
ロディー乳	ピレスロイト*	3A	劇	1	3													◎
ウララDF	他	29		1	3							◎						
コテツFL	他	13	劇	1	2									ア		◎		◎

*1:シシトウとピーマンは使用できる農薬が異なる。

*a:育苗期 *b:定植時 *c:定植前 *d:発病前～発病初期まで

ア:ヒラズハナアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ及びミナミキイロアザミウマ
ナ:ミナミキイロアザミウマ

シ
シ
ト
ウ

シントウ*¹ (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
疫病	定植前	・圃場の排水をはかる。	* トウガラシ類での登録 △ 定植後～定植後3週間までの使用は避ける。
	生育期	・発病初期に次のいずれかの薬剤を施用する。 ランマンフロアブル* 2000倍 ユニフォーム粒剤△ 3g/株	
白絹病	生育期	1. 圃場の排水をはかる。 2. 発病初期に次の薬剤を1ℓ/m ² 株元灌注する。 リゾレックス水和剤 1000倍	
モザイク病 (CMV)		・トマトモザイク病に準ずる。	シルバーマルチ(ムシコン等)によるマルチ栽培が有効。
黄化えそ病 (TSWV)	育苗期～生育期	・トマト黄化えそ病に準ずる。	
アブラムシ類	育苗期	・育苗期に次の薬剤のいずれかを株元散布する。 アルバリン粒剤* 1g/株 スタークル粒剤* 1g/株	* トウガラシ類での登録
	定植時	・定植時に次の薬剤を施用する。 アクタラ粒剤5*(植穴) 1g/株	
	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アルバリン顆粒水溶剤* 3000倍 スタークル顆粒水溶剤* 3000倍	
アザミウマ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤を散布する。 スピノエース顆粒水和剤 2000倍	
オオタバコガ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 アフーム乳剤* ₁ 2000倍 カスケード乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 2000倍 プレオフロアブル* ₂ 1000倍	* ₁ トウガラシ類での登録 * ₂ トウガラシ類のタバコガ類での登録
ハスモンヨトウ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 4000倍	

*₁: シントウとピーマンは使用できる農薬が異なる。

シントウ*¹ (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ハダニ類	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ニッソラン水和剤 3000倍 ロディー乳剤 2000倍 	
その他の病害虫		炭疽病	

*1: シントウとピーマンは使用できる農薬が異なる。